

一 般 質 問

令和4年第1回（3月）定例会

通告順	議席番号	議員名	ページ
1	6番	岩崎隆志	2
2	19番	渡邊光子	3
3	15番	山中敏正	5
4	12番	相馬正人	7
5	11番	岡安政彦	8
6	3番	砂川和也	9
7	1番	坂本敏治	11
8	10番	新島光明	13
9	8番	仲又清美	15
10	4番	岡野千枝子	17
11	14番	加藤ただし	18
12	2番	星野充生	20
13	17番	佐藤洋	22
14	13番	浦田充	23
15	5番	北村あやこ	24
16	9番	にいつま 亮	25

質問方法は全議員とも複合式

※ 複合式とは、1回目の質問及び答弁はまとめて行うが、2回目以降は1項目ごとに一問一答で行う。質問時間は答弁も含め1時間以内とする。
(質問回数の制限なし)

6番 岩崎 隆志

1. 新ごみ処理施設について

- (1) 埼玉中部資源循環組合が解散した原因と、解散から得られた教訓をどのように考えていますか。
- (2) 3市町で基本合意書を締結いたしました。締結することになった決め手は何ですか。
- (3) 調整会議を設置して進めていくようですが、具体的にはどのようなことを、どのようなスケジュールで協議していきますか。
- (4) ごみの減量化に向けては、これまでどのようなことを行ってきましたか。
- (5) ごみの量はどのように変化していますか。
- (6) 今後のごみ減量化はどのように進めていきますか。

2. 生きる力を育み 次代に繋げる桶川をつくる

- (1) 市民によき人生を送ってもらうために、第一歩として、子ども時代から良好な人間関係を築いてもらう必要があると思いますが、どのような心の育成をしているか伺います。

3. 農業センター大規模改修後について

- (1) 農業センター大規模改修後に備品として「音響設備」「映像モニター」等の設置を提案しますがいかがでしょうか、伺います。

4. 圏央道桶川北本インター東部開発について

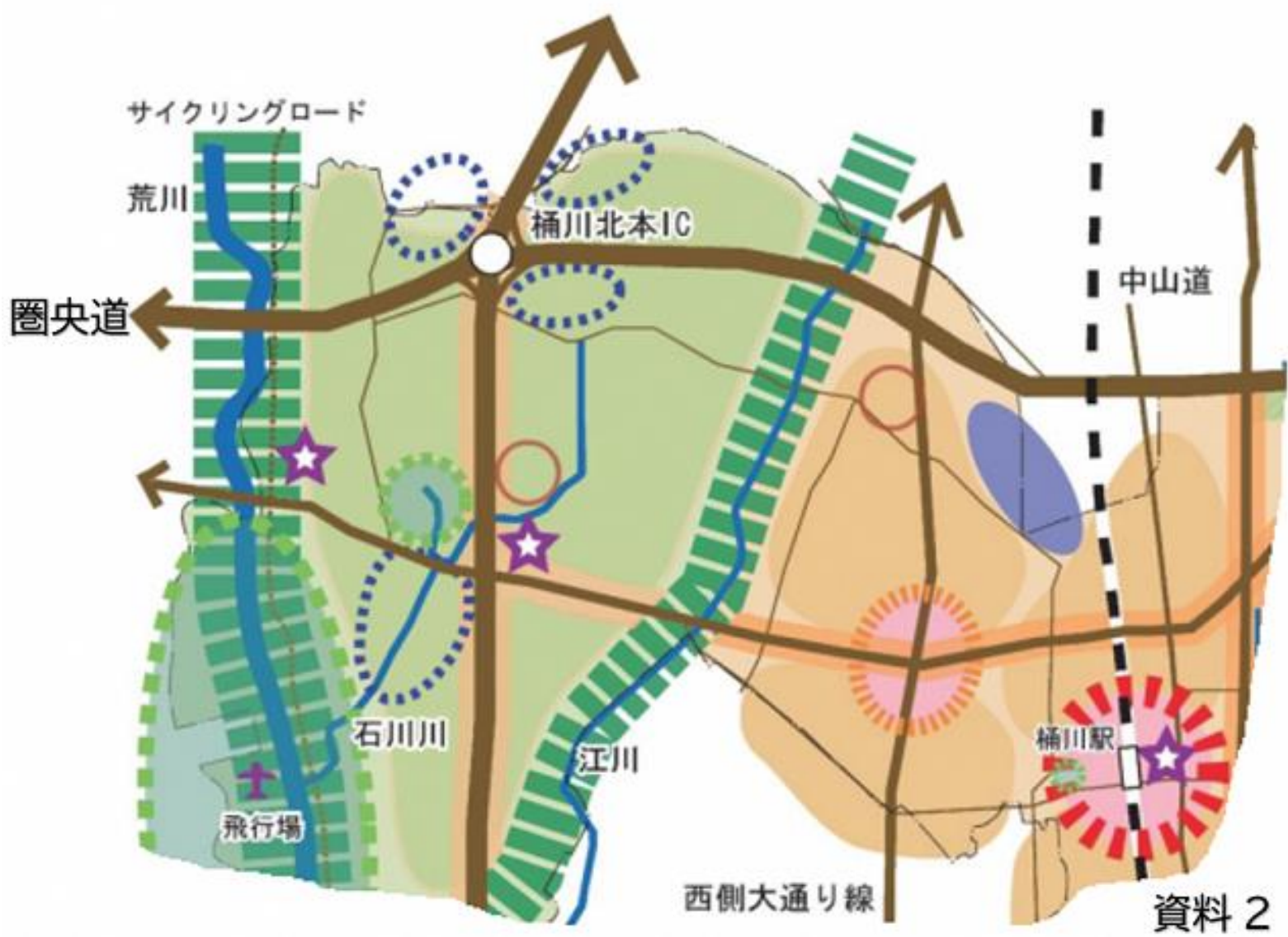
- (1) 進捗について
- (2) 市が現在行っていること
- (3) 県の意向について

川島到新ごみ施設 基本合意書を締結

2022年1月11日

2031年度の稼働開始を目指す。





19番 渡邊 光子

1. リトルベビーハンドブック導入について

1, 500グラム未満で産まれた場合、「月齢ごとの発達を目安と成長の過程が違うため記録できなかった」と言う理由で、小さく産まれた場合の赤ちゃんとその親のために特別に作られた手帳、リトルベビーハンドブックを求める声が相次ぎ、全国に先駆けて静岡県、岐阜県、福岡県等の6県がすでに活用し、少なくとも18の府県が今年度又は、新年度導入に向けた作業の検討が進められているそうです。今年度導入予定の中に埼玉県が入っていました。そこで伺います。

(1) 桶川市のリトルベビーハンドブック導入について

(2) 1, 500グラム未満で産まれた場合、成長に応じた記録事項が、これまでの母子手帳では対応仕切れていなかったということだと思いますが、具体的にどのような事項が違ってきますか伺います。

(3) 1, 500グラム未満で産まれる新生児の過去5年間の経緯は。

2. 子どもの出生当日から1歳の誕生日を迎える前日までの男性職員の育児休暇等について

国は2021年令和3年6月に「育児休暇制度の延長を公布」し、2022年令和4年4月に施行され、企業が育児休暇に対して「育児休暇の取得の意向を確認する義務」を設けることになっています。2020年度調査では、女性81.6%、男性12.65%で男性の育児休暇取得の低さを背景にして、政府目標は2025年までに、男性の育児休暇率を30%に目標を掲げています。そこで伺います。

(1) この育児休暇制度は公務員にも適用か伺います。

(2) 産後の妊婦の方には、このコロナ禍においてまた、1, 500グラム未満のリトルベビーの誕生の妊婦さんには、夫の育児休暇は特に心強いことだと思います。さかのぼり5年間の男女の育児休暇の取得状況を伺います。(文書で)

(3) 職場への影響、休暇後の元の職場への復帰、休暇中又は、復帰後の給与保証を伺います。

3. 平和祈念館について

- (1) 12月議会では私の質問とする場所の特定が、答弁者にできなかったために12月議会に続き再質問します。駐車場と車道及び歩道との間にある空き地を、草ぼうぼうにしておかず、縁石等で区切り等して、駐車場の一部にした駐車場の整備を求めます。
- (2) 建物を正面にみて、右側の空き地に芝桜を植えてみませんか。
- (3) 建物に向かって左側の空き地は昨年、私の膝丈ほどに草が茂っていました。草刈り機で刈り、熊手で集めるだけの芝生にしませんか。

15番 山中 敏正

1. 農を生かしたまちづくりについて

(1) 推進体制について

- ① 農業委員会と委員の役割について、伺います。
- ② 農地利用最適化推進委員の役割について、伺います。
- ③ 農業委員会委員と農地利用最適化推進委員に分けた経緯について、伺います。
- ④ 現在の体制と以前の体制での活動実績の違いについて、伺います。

(2) 認定新規就農者制度について

- ① 制度の概要について、伺います。
- ② 認定新規就農者のメリットについて、伺います。
- ③ 認定新規就農者の基準について、伺います。
- ④ 桶川市での実績について、伺います。

(3) 遊休農地の活用について

- ① 遊休農地の活用状況について、伺います。
- ② 体験農園としての活用について、伺います。
- ③ 花を生かした活用について、伺います。
- ④ べに花生産への活用について、伺います。(現在の栽培場所を資料でお示してください)

2. 旧一二三屋交差点の渋滞緩和について

(1) さいたま鴻巣線との交差点について

- ① さいたま鴻巣線の歩道整備について、伺います。
- ② さいたま鴻巣線の上尾方面への右折帯整備について、伺います。

(2) 市道73号線の整備について

- ① 市道73-2号線の整備について、伺います。

3. 観光大使について

(1) 役割について

- ① 条件について、伺います。
- ② 他自治体での活動内容について、伺います。

(2) 選任方法について

- ① 審査基準について、伺います。
- ② 推薦基準について、伺います。

(3) 活動について

- ① 委嘱やお披露目方法について、伺います。
- ② 任期について、伺います。
- ③ 報酬について、伺います。

12番 相馬 正人

1. 施設利用について

- (1) 他市と相互利用可能な公共施設
- (2) 他市と相互利用可能な民間施設（割引等）
- (3) 予約システムの利用状況
- (4) 市民ホールと文学館の利用規定の違い

2. マイナンバーカードについて

- (1) 桶川市の申請、発行状況、受取待ち状況
- (2) 予定されている付加機能
- (3) 取得を促すオリジナルの施策
- (4) マイナポイント支援コーナーの利用状況

1 1 番 岡安 政彦

1. 地域共生社会について

- (1) 地域共生社会のめざすものについて
 - ① めざす背景について伺う。
 - ② 社会福祉法の改正内容について伺う。
 - ③ 実現した社会のイメージについて伺う。
- (2) 重層的支援体制とは
 - ① 整備事業の概要について伺う。
 - ② 支援を必要とする側のメリットについて伺う。
 - ③ 支援する側のメリットについて伺う。
 - ④ 整備する上での課題について伺う。
- (3) 桶川市の取組状況について
 - ① 市の事業内容について伺う。
 - ② 市での実績について伺う。

2. SNS等を活用した情報発信について

- (1) SNSの特徴について
 - ① 紙媒体との違いについて伺う。
 - ② 利用者のメリットについて伺う。
 - ③ 発信する市のメリットについて伺う。
- (2) 桶川市で活用している媒体について
 - ① 活用状況について伺う。
 - ② 市民の登録及び利用状況について伺う。
 - ③ 市の発信内容と発信状況について伺う。
- (3) 今後の活用について
 - ① 利用可能と考える媒体について伺う。
 - ② 利用に向けての課題について伺う。
 - ③ 導入予定の媒体があるのか伺う。

3番 砂川 和也

1. 文化財の保存と活用について

- (1) 埼玉県文化財の指針について
 - ① 文化財保護法の改正の目的を伺います。
 - ② 埼玉県文化財保存活用大綱の概要を伺います。
- (2) 文化財保存活用地域計画について
 - ① 保存活用地域計画の目的と効果を伺います。
 - ② 県内での策定状況と策定した背景を伺います。
- (3) 地域文化として保存が必要と思われる資料等について
 - ① 相談や調査の依頼など、相談手順を伺います。
 - ② 最近、調査を行った地域資料の実例を伺います。
 - ③ 調査を行った地域資料の保存と活用の方向性を伺います。
- (4) 歴史民俗資料館の活用について
 - ① 現在の企画展示を含めた資料館の利用状況を伺います。
 - ② 道の駅の開所を見据えた資料館の活用方法を伺います。
 - ③ 市内外に魅力を発信できる文化財と活用方法を伺います。

2. 高齢者世帯への支援について

- (1) 高齢者世帯の状況について（表またはグラフの資料にて）
 - ① 高齢者世帯と独居高齢者世帯の推移と高齢者世帯の介護認定率の推移を伺います。
- (2) 高齢者の介護予防事業と通いの場事業について
 - ① 実施している活動と参加者の状況を伺います。
 - ② コロナ禍での活動状況を伺います。
 - ③ 活動が停止したことによる高齢者への影響を伺います。
- (3) 介護が必要と思われる高齢者への対応について
 - ① 介護が必要と思われる高齢者の発見は、現在どこが担当し、どのように行なわれているのか伺います。
 - ② ご近所や周囲の方が、介護が必要と思われる高齢者を発見した場合、どのような対応を行えばいいのか伺います。
 - ③ 認知症など本人に自覚がない場合、市はどのような対応をしているのか伺います。

(4) 保険事業と介護予防の一体的な取組について

- ① 市の保険事業と介護予防の一体的実施に向けた基本方針を伺います。
- ② 地域の特性に合わせた介護予防の実現に向けた医療と介護のデータ分析結果を伺います。
- ③ 前期・後期高齢者の医療費の傾向の違い、介護認定の相違など蓄積したデータを活用して、どのようなアプローチを行っているのか伺います。

1 番 坂本 敏治

1. コロナウイルス感染症対策の現状について

(1) ワクチン接種の現状について伺う。

- ① 直近での2回接種者の年代別人数と接種率
- ② 3回目接種の進捗状況、課題となっていることはありますか。

(2) 検査体制強化に向けた取組について伺う。

- ① 埼玉県の実業等における無料検査体制の市内現状をどう把握していますか。
- ② 市の職員、特に保育・福祉施設勤務職員の検査に配慮はされていますか。

(3) 在宅療養者支援について伺う。

- ① 1月以降の陽性者急増の中で、在宅療養者の推移はどうなっていますか。
- ② パルスオキシメーターの貸出や在宅療養者応援セット支給の状況
- ③ 病状悪化の際の相談対応の現状はどのようになっていますか。

2. 就学援助制度の拡充について

(1) 就学援助制度利用状況について伺う。

- ① 制度利用対象世帯数と実利用世帯数は、近年どのようになっていますか。
- ② 新入学児童生徒学用品費が入学前支給になって、支給時期はいつですか。
- ③ 新入学児童世帯への周知方法と申請方法はどのようになっていますか。
- ④ 利用しやすくすることが重要ですが、どのような配慮をしていますか。

(2) 制度適用範囲の拡大について伺う。

- ① 文部科学省が補助対象品目として例示する中で、通学費、クラブ活動費、生徒会費、卒業アルバム代が本市の対象経費にありませんが、不用項目ですか。
- ② 文部科学省は、ICT教育の関係でオンライン学習通信費を追加したが、本市では援助の検討をしていますか。
- ③ 制度利用対象者を決める際に、生活保護基準が用いられていますが、保護基準削減の影響はないのですか。

- ④ 生活保護基準の1.5倍までの制度適用範囲の拡大はできませんか。

3. ケアラー支援について

- (1) 埼玉県作成のヤングケアラーハンドブックの活用について伺う。
 - ① 学校での児童生徒への配布方法とその際にどのように啓発をされましたか。
 - ② 「伝えたいことカード」が届いた場合の対応をどう考えていますか。
- (2) ケアラー支援の課題について、本市の考えを伺う。
 - ① ケアラー支援の取組として、市が主導的に行政間、民間団体のネットワークづくりの強化が必要と思うがいかがですか。
 - ② 市内でのケアラー支援を包括する組織連携はどのようになっていますか。

10番 新島 光明

1. 民生委員制度について

(1) 民生委員の現状について

- ① 民生委員の充足状況について
- ② 民生委員の年齢及び在職年数について（資料）
- ③ 民生委員の推薦状況について（退任される前任者からの推薦・自治会等地域推薦・その他等教えてください）（資料）
- ④ 行政（学校含む）として民生委員に期待している活動は何か。又、地域（自治会活動・防災活動・防犯活動等々）が期待し具体的に民生委員に担っていただいている活動は何か。（資料）

(2) 活動費について

- ① 活動費の支給実績状況について（定額支給か、活動状況による積上げ支給か、積上げ支給の場合の支給基準、平均的な支給金額を伺う）
- ② 全国では月額1万円前後、県内でも鴻巣やさいたま市でそれに近い活動費を支給されているとの情報もあります。市として改善を図るお考えはないか伺います。

2. 墓地行政について

- (1) 桶川市の墓地行政の基本的な考え方を伺います。
- (2) 桶川市墓地等の経営の許可等に関する条例（市墓地条例）と他市条例を比較すると、「墓地等の区域（審査基準としての住宅からの距離）」及び「説明会の開催エリア」に違いが見受けられます。桶川市の基準が他市町村に比較して厳しい背景はどのような理由があるのか伺います。
- (3) 納骨堂を新規につくる場合の、相談・申請・許可に到る流れを、既に墓地となっているエリアに作る場合と全くの新規に作る場合の審査基準の違いを示しながら教えてください。（資料）

3. 「自宅療養」をされているコロナ感染者への支援の状況について

(1) 自宅療養者への支援の現状について

- ① 希望する方へは、全て支援は行われていますか。
- ② もしも、希望しても全世帯に対応できない場合の支援基準は何か伺います。
- ③ これまでの支援数等の状況を伺います。

8番 仲又 清美

1. 行政のデジタル化について

- (1) 政府のDX（デジタル・トランスフォーメーション）計画について
 - ① 政府のDX（デジタル・トランスフォーメーション）計画について伺います。
※総務省発行の内容がわかる資料を基に説明を希望します。
 - ② 本市の行政のデジタル化に向けての取組について伺う。
- (2) 先進自治体が実施している『書かない』『待たせない』窓口の構築について
 - ① 鴻巣市は、本年1月から、『書かない窓口』を開設した。鴻巣市をはじめ、市民サービスの向上のための行政のデジタル化について、他市の先進事例について、本市は、どのような調査研究しているか伺う。
 - ② 『書かない窓口』を導入するため、活用できる国の補助金について伺う。

2. 飲料水等の自販機に設置されているリサイクルボックスへの異物（一般廃棄物）混入問題について

- (1) 飲料水等の自販機に設置されているリサイクルボックス異物（一般廃棄物）の処理について
 - ① 飲料水等の自販機に設置されているリサイクルボックスが不適切に使われているとの声が行政に届いているか伺う。
 - ② 飲料水等の自販機に限らず、官・民それぞれのリサイクルボックスに混入された異物（一般廃棄物）は、現在、どのように処理されているか伺う。
 - ③ 民間の飲料水等の自販機に設置されているリサイクルボックスが不適切に使われているとの声に対し、行政が協力できることがあるか伺う。
- (2) 異物（一般廃棄物）混入問題について、市民と行政ができることについて
 - ① 異物（一般廃棄物）混入問題について、市民への意識啓発など、行政が取り組む課題について伺う。
 - ② ペットボトルの優れたリサイクル率や適切な回収により資源循環・温暖化防止に貢献できること等、市民と協力できる課題について

伺う。

3. コロナ禍で売り上げに影響のある小規模事業者支援について

(1) 国や県等の売り上げの減少に対する支援が受けられない小規模事業者支援について

① 売り上げの減少が50%に満たない、時短の対象にならないなど、支援が受けられない小規模事業者の実態について伺う。

※月次支援金、時短協力金等、条件などがわかる資料を基に説明願います。

② 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用した「新型コロナ支援パッケージ第1弾」の小規模事業者等支援給付金事業と同様な支援ができないか伺う。

4. 信号機設置等、交通安全対策、及び、事故防止対策について

(1) 北1丁目交差点付近の安全対策について

① 市民から要望の多い、国道17号北1丁目交差点、稲荷通り、坂田寿線、双方向の右折信号の設置について、課題と方向性について伺う。

② 国道17号北1丁目交差点、稲荷通り、坂田寿線、双方の右折帯付近には、コンビニエンスストア、ガソリンスタンドがあり、車の出入り等、危険を感じる声があるが、安全対策の方向性を伺う。

(2) 東小学校の通学路の安全対策について

① 令和元年6月議会において、桶川東小学校の通学路の信号機設置の要望がある箇所の実況と課題を伺った。その後の進捗状況を伺う。

② 信号機が設置できず、危険を回避するため、通学路の変更等、安全対策を検討された箇所について伺う。

4番 岡野 千枝子

1. 若者の消費者教育について

(1) 消費者相談の状況について

- ① 20代の相談状況と相談内容について伺う。
- ② 10代の相談状況と相談内容について伺う。
- ③ 若者の相談内容の変化について伺う。

(2) 学校の消費者教育について

- ① 消費者教育の意義と必要性について伺う。
- ② 小学校での実施状況について伺う。
- ③ 中学校での実施状況について伺う。
- ④ 今後の実施内容について伺う。

(3) 成人年齢引き下げによる影響について

- ① 民法改正による影響について伺う。
- ② 懸念される課題について伺う。
- ③ 周知状況と方法について伺う。

2. 図書館行政について

(1) 図書館の現状について

- ① 利用状況について伺う。(資料)
- ② 電子書籍の利用状況について伺う。
- ③ 紙の本と電子書籍のメリットとデメリットを伺う。

(2) 図書館と学校図書連携について

- ① 図書館図書と学校図書の違いについて伺う。
- ② GIGAスクールでの学校図書について伺う。
- ③ 学校図書との連携について伺う。

(3) これからの図書館のあり方について

- ① デジタル社会での図書館の役割について伺う。
- ② 今後の図書館の運営方法について伺う。
- ③ 電子書籍の今後の予定を伺う。

1 4 番 加藤 ただし

1. 駅東口周辺整備について

(1) 駅東口駅前広場の整備について

① 近隣市（上尾・北本・鴻巣等）の駅前整備に関する事業期間について

② 駅東口駅前広場の整備事業期間について（令和5年度まで）

(2) 駅通りと中山道交差点の整備について

① 駅通りと中山道交差点の整備事業期間について（令和7年度まで）

② りそな銀行及びセブンイレブン前の用地活用について

(3) 南小跡地整備計画について

① 南小周辺のインフラ整備の状況について

② 今後の道路整備計画について

(4) 東口周辺の街路灯について

① 整備事業地内の街路灯整備について

② 整備事業地外の街路灯整備について

③ 街路灯の管理について

④ 北本市の街路灯整備及び管理について

2. 道の駅事業について

(1) 市整備範囲の進捗状況について

① 今年度の実績について

② 来年度（令和4年度）の予定について

(2) 国整備範囲の進捗状況について

① 今年度の実績について

② 来年度（令和4年度）の予定について

(3) 地の利を活かした道の駅とするために

① 利用者のニーズの把握について

② 具体的な集客方法について

3. 災害対策について

(1) 地域防災計画の改訂について

- ① 現在の進捗状況について
- ② 今後のスケジュールについて

(2) 改善が必要と思われる課題について

- ① 二次災害の防止について（被災建築物応急危険度判定士の招集等）
- ② 県道12号線等の通行止めについて
- ③ 汚水の逆流について

2 番 星野 充生

1. 平和祈念館について

(1) 映像資料上映会

- ① 2月の各上映会観覧者数一覧
- ② 土日祝日、午前午後各1回と限定しての実施の理由
- ③ 現在2名の映像資料が上映されているが、4月以降の予定
- ④ 今後映像を使つての平和発信における展望

(2) 企画展示

- ① 過去2年間の企画の評価
- ② 今後の計画

(3) 施設内備品等

- ① 2年前のオープンから新たに追加整備された箇所及び備品類等一覧
- ② 今後新たに整備が必要と思われる部分とその対応についての考え

2. 図書館蔵書充実と読書バリアフリー法の具体化

(1) 「令和3年度桶川市教育委員会点検評価報告書」によると、人口1人あたりの図書充足率で埼玉県平均の3.19冊を上回ることが目標とのこと。(桶川市は3.12冊)

- ① 現在の図書館の蔵書充足率を近隣市町及び県との比較一覧の請求。
- ② それに基づいて現状に対する市の見解を問う。

(2) 令和元年6月に公布・施行された「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」(以下通称「読書バリアフリー法」)を受け、市における読書バリアフリー法に関する施策、図書館の取組の現状を、以下の条項に関連して問う。

- ① 第9条第1項「視覚障害者等による図書館の利用に係る体制の整備等」について
- ② 第9条第2項「視覚障害者が十分かつ円滑に利用することができるようにするための取組の促進」について
- ③ 第10条「インターネットを利用したサービスの提供体制の強化」について
- ④ 第14条「端末機器等及びこれに関する情報の入手の支援」について
- ⑤ 第15条「情報通信技術の習得支援」について

⑥ 第17条「人材の育成等」について

3. ごみ処理場、ごみ減量とゼロカーボンの理念

(1) 「ごみ処理の広域化の推進に関する基本合意書」が1月11日に締結された。

① 川島町が処理場予定地を決定するまでの間、市はどのような立場で2市1町のごみ事業に関わっていくのか。

(2) 新処理場ができるまで、市民に対しさらなるごみ減量を呼びかけなくてはならない。

① これまでの取組とその成果について市の見解を問う。

② これからの新たな取組はゼロカーボンシティ宣言に則ることになるが、具体的な考えはあるのか。

17番 佐藤 洋

1. 組織としての課題戦略は。
 - (1) 土地利用
 - (2) 税収確保
 - (3) 公共施設計画

2. 川田谷「インター周辺東部地区区画整理事業」について
 - (1) 経過
 - (2) 現状
 - (3) 今後の見通し

13番 浦田 充

1. 避難行動要支援者等への災害対策について

(1) 情報のバリアフリー化について

① 災害ハザードマップの点字や音声などによるバリアフリー化について本市の見解を伺う。

(2) 福祉避難所について

① 県内自治体の運用状況とそれを踏まえて本市での一次避難所としての運用への課題を伺う。

② 防災協定締結先の福祉施設を指定福祉避難所とすることについて本市の見解を伺う。

(3) けん引式車椅子補助装置（車椅子の前方に取り付けることで、車椅子の前輪を浮かせて人力車のように引くことができる装置）について

① 要支援者対策の資機材として公共施設等に配置することについて本市の見解を伺う。

② 障害者が自立支援給付として支給を受けることは可能か。

2. 障害者雇用促進法について

(1) 桶川市障害者活躍推進計画について

① 市民や採用試験受験者等への周知をどのように行っているか。

② 数値目標の達成状況及び計画に掲げる取組の実施状況等について、どこに公表しているか。また、昨年度分の公表内容と実施状況、今年度の実施状況を伺う。（資料配付）

3. バリアフリーの街づくりについて

(1) バリアフリーマップ作成の課題や効果についての本市の見解を伺う。

① 都市整備の観点から伺う。

② 教育の一環としての特別活動で、地域のバリアフリーマップを作成することについて伺う。

(2) マイン連絡橋へのスロープ及び屋根設置について

① スロープ設置等への補助金制度及び補助金制度の条件について伺う。（資料配付）

② スロープ設置の際の事業費の負担割合はどうか伺う。

③ 屋根設置の課題を具体的に伺う。

5 番 北村 あやこ

1. 総合振興計画について

- (1) 第五次総合振興計画で、未達成のものは何か、今後の方向性ととも
に説明願いたい。
- (2) 進行管理はどのようにしてきたのか。
- (3) 中山道のまちづくりへの取組をどのようにしてきたのか。

2. 旧飛行学校整備工事について

- (1) 復原整備を基本とした市文化財（建造物）として前議会以降の進展状
況について報告を求める。
- (2) 改めて前議会提出資料の38項目のうち、1ページ6項目を再提出い
ただき、違いの説明を求める。
- (3) 天井の吊木受けの丸材から角材への変更はなぜか、その指示は誰が行
ったのか。設計図ではどのようにになっているのか。
- (4) 木材の再用材が工事設計書にみられない。設計書は①補修用補足材②
取替用新規材③新規材。よって本件工事は木材の全数量がわからないが、
市はどのように把握しているのか。
- (5) 金額の精査は行ったのか。
- (6) 全権限を委任したはずのものづくり大学横山教授は、責任をどう負う
のか。官学連携を締結した責任はどう負うのか。

9番 にいつま 亮

1. コロナ禍における行政対応について

(1) 学級閉鎖等の対応について

- ① オンライン授業の実施について
- ② 給食について（給食費の返金・お弁当配布など）
- ③ 保護者対応について（仕事が休めないなどの意見はなかったか）
- ④ 幼稚園・保育園等との情報共有・連携について

2. 道路点検業務のデジタル化について

(1) 道路点検における現状課題について

- ① 自治体の費用負担について
- ② 日常パトロールの要員配置について
- ③ 緊急通報の対応件数について
- ④ 道路保全計画の立案について
- ⑤ 市民通報から対応業務までのフローについて
- ⑥ デジタル化導入に向けた市の見解について